

(4) 漁業の現場から見た漁港建設の必要性

青

漁業の現状継続の直接的な問題点

- ・事務的な批判ばかりでみなとの意見が少ない
- ・地産地「消」「商」
 - ・地元のビジネスネットワーク（漁業をとりまく）が十分に構築されていない
- ・漁協の駐車場が手狭（朝市の会場が漁協事務所からパークホテルに移動した）
- ・漁業後継者育成の場がない。一方鎌倉で漁業をやりたい人はそれなりに居る
- ・（漁業関係者）歩道に船 問題 基地が必要
- ・台風の波により浜小屋横の船が流された 道路に船
- ・腰越に避難できないというのは海が荒れる（数日前からわかっている）**ギリギリまで漁をするので**（したいので）実際に七里沖を通るのは危険だから
- ・小坪に避難できないのは台風時に小坪の船さえも油壺に避難している現状だから。そのような（台風時に避難しなきゃならないような）漁港を造る事にならないようにしたい

問題点の克服方法の選択肢の検討

- ・「選択肢」 地域活性！
- ・卸売場・市場の必要性（漁師さんの採算性）
- ・場所設備の集約
- ・流通面の改善

緑

漁業の現状継続の直接的な問題点

問題点の克服方法の選択肢の検討

- ・現状問題
 - ・港があれば稼働率が（1日あたりの作業効率、天候によるもの）が上がる
 - ・台風のために砂を入れる（1回/年、2千万/回） どんどんたまっていく
砂の移動 漁業者、マリンスポーツとともに困難あり
- ・[反]海を埋めないで
 - ・何らかの施設が**必要なのはわかるけど**
 - ・海を**埋めるのはやめてほしい**
- ・漁港の代替案 対症療法では？
 - ・漁師さんの使える公園、駐車場みたいな空地？じゃだめなの？
 - ・船の揚げ方、揚げる場所の話なの？ならば**漁港にこだわる必要はない？**
- ・将来像は？
 - ・売上 建設コスト
 - ・危険・危機だけでなく漁業のこれからどうするかの話が必要
 - ・漁業者のビジョンを示してほしい
 - ・漁港 みんなの使える港
 - ・よそとは違う**鎌倉らしい漁港**
 - ・おいしいものが獲れるので**みんなに食べてもらいたい...**という取組をしたい



漁業の現状継続の直接的な問題点

問題点の克服方法の選択肢の検討

・市民の合意となったら、市民からみんなの漁港の必要性ができればよい

・漁港はこれをベースにした後

・漁港建設はつながらない

・地域に地域の魚がない

・鎌倉の海で獲った魚が地域の人のお口に入らない

・漁業権、鎌倉市民に

・流通、魚食の問題

・これからの漁業はどうあるべきか

・沿岸漁業の衰退

・沿岸漁業を見直す 地域の文化

・「食育」の一環として

・地元での漁業の実情と魚種情報を広く普及すべき

学校給食へ！！（食材提供）

・一番の問題は市民が知らないこと

・市民が鎌倉をどれだけ誇りに思えるか大事

・どんな港のイメージか

・景観 どのような人が来て、どのように使うかが問題

・マルセイユ：港を中心とした街。魚食の文化の例 楽しい

・鎌倉の地魚を使った名物を考えている

・規模 駅前くらい、もっと大きい？

・観光化はこれからの問題

・問題：フィッシャーメン通信読んで、一般消費者と漁師の接点ない

・常設の場がほしい

・資金の問題

漁港建設より前段階の課題として、常設の直売市場が必要と思う。地産池消 市民とのふれあい

・財政問題 優先順位は防災

・それには同意している

・維持管理のコストをなぜ公的資金が 漁港の公共性の強さ

・食文化の問題

・8 kmない海岸になんで2ついる？「反対」

腰越キャパない 地域の漁民のため追い出す？

・20億 10年で取り返さないと意味ない

それには同意している

・年間売上1億

まとめ

- ・漁港ありきの話でない
- ・初期投資と維持（資金問題） 経済だけでは語れない文化
- ・市民へのメリット
- ・漁師が大変だから...という論理は成り立たない

- ・市民から発の漁港という流れにしたい ふれあいとか食文化とか
- ・漁港ありきではない（地産池消）
- ・資金、ランニングコストは。どうペイできる？
- ・市民へのメリット
- ・市民との交流の拡充が必須
- ・「浜売り」が未明だけでは一般消費者が買いに行けない
- ・第1次産業としての漁業のあり方（鎌倉市としての財産）
- ・地産池消、文化

赤

漁業の現状継続の直接的な問題点

問題点の克服方法の選択肢の検討

- ・問題点
 - ・シラス等は水揚げしてから時間が経つと価値急激に下がる
 - ・消費者に対して、鎌倉の魚介がどこで得られるかが不透明
 - ・経済が悪くなり、漁獲量に対する水揚げ高が約半分になってきた
 - ・船を出すときに、鎌倉は遠浅なので体力的にきつい。車を使っていたがすぐダメになる
- ・付加価値
 - ・今好評の朝市などを市内に広げていきたい
 - ・鎌倉の産業活性につながっているのでは
 - ・新規参入の人のためにもあったらいいのでは
- ・伝統的な風景としての現状をどう思うか？
 - ・いい風景で誇りもあるが、子供には同じ思いをさせたくない
 - ・浜が小さくなっているので、現状のままの形体は無理では？
- ・現状を受け入れる人もいるが？
 - ・年配の方々は移動はきつい
 - ・台風などで壊れるような施設ではなく、きちんと造る方がいいのではないか

傍聴席 - 1

漁業の現状継続の直接的な問題点

- ・第1の問題点は安全性。港がない漁業。一番は危険。
- ・操業上限られてしまう。魚が獲れるだけに環境を向上してほしい。
- ・入港者にとっても危険。台風の際特に。
- ・日常的なキツイ労働と船が出れない場合がある。
- ・日常時の危険性について。少しの波でも危険。海水浴シーズンの遊泳者。

問題点の克服方法の選択肢の検討

- ・建設候補地はどのような経緯で決まったのか。
- ・ワカエ島（和賀江）の方は建設予定地として使えないのか？
- ・腰越漁港は使えないのか？ 鎌倉漁業組合を全員は収容できない
- ・腰越を使用すると魚の輸送などの点で不都合が生じる。
- ・他の組合との歩み寄り合併は厳しい。
- ・坂ノ下に建設した場合、潮の流れはどうなるのか？
- ・堤防が高くなるとマンションの人にとって眺望が遮られるのでは？
- ・港がある風景が本当に悪いことなのか。
- ・他の漁港にへ移る方がリーズナブルなのは。
- ・漁港建設後、環境へ与えるダメージを考えるべき。
- ・漁港が出来ると船の出入りが増える。
- ・大きな船の出入りに関して、マリンスポーツの弊害にはならないか？
- ・漁港の造り方による（漁港からウィンドサーフィンに出るなど）
- ・漁港建設の結果、採算性はとれるのか。
- ・漁港が出来ると砂を入れる面倒（無駄な経費）がなくなる
- ・津波（3.11）以降、漁港建設に予算を増やした例はないのか。
- ・漁港＋付加価値を持たせることが必要（海の駅など）
- ・漁港を機にマリンスポーツなど、その他市民の活動拠点ともなりえるのでは？

「必要性」について

- ・漁業をやりたい人がいるのが現状だが環境が悪い。
- ・漁業関係者は新規参入の人が多い。
- ・港が出来ることにより漁業が活性する。

傍聴席 - 2

漁業の現状継続の直接的な問題点

問題点の克服方法の選択肢の検討

- ・海に逃げる場所がない
- ・腰越では場所が狭い
- ・現在57隻 漁具の高コスト
- ・魚によって網の種類が違う
- ・時化の時に船がどうなっているか見て欲しい
 - ・港があれば
 - ・船を出せる
 - ・安全
 - ・鎌倉の魚が食べれる

(5) 非漁業関係者からみた漁港建設への意見

赤

賛成意見

- ・一人あたりの税金なんてたいしたことないのでは？
- ・災害時にも役立つような漁港にして欲しい 陸路が断たれると海しかない
- ・漁業者として産業と環境の共存をまじめに考えている

反対意見

- ・港や消波ブロックが逆に砂浜が縮小することに繋がっている事例もある
- ・腰越、小坪港への併合を実現する
- ・税金を使う順番として、漁港は後ろではないか
- ・観光+防災が先
- ・漁業が優位が高いままでいいのか？税金で保護すべき事業はいくらでもあるのでは？
- ・観光のことを考えるのであれば観光客の安全、避難先の整備が先ではないか？
- ・問題は2つ
 - ・現状の漁の危険性
 - ・流通の問題
 - ・流通は漁港ではないのでは？
 - ・市場等を作ったらどうか？

求めている情報

- ・漁港のランニングコストを出してほしい
- ・知りたいこと 他の漁港の建設費を知りたい
- ・費用対効果が出ていない。計算すべき。賛成か反対か判断できない
- ・費用対効果には定性値も欲しい

傍聴席 - 2

賛成意見（賛成4件）

- ・サポートする立場

反対意見

- ・場所が悪い 場所が違えば可能性あり 和賀江島の方
史跡とともに 文化財保護の点から無理だとされる

どちらでもない

- ・今は決められない
- ・わからない
- ・賛成でも反対でもない
- ・どちらでも
- ・どちらでもない
- ・どちらでもない 建設時の環境への影響が不明確
- ・漁業者の方が**何に困っているのか**知りたい
 - ・港ができたならば 仕事増（漁業の方） 波が高いと出れない
 - ・港が欲しくても言えずにいる 公にできずにいる
- ・環境への影響は。使ったらどうなるのか
- ・テトラ建設の繰り返し 浜が無くなってしまうのでは（未来予測が）
- ・現在の候補地は**海藻の森** 影響は？
- ・現在の候補地は**波が高い** 危険では造り直し
- ・漁港以前に**震災対策**をすべきでしょ **費用**
- ・具体的に見えていない
- ・やるとしたら、**合理的な場所を再度検討**してほしい
 - ・漁業の面
 - ・防災の面
- ・水防の意味でも 東側は建設候補地より軟弱 水位が上がっているという現況
（こちらにくる以前）良く知る前、鎌倉に漁師がいると知らなかった
- ・長いスパンで考えるべき